

子どもの意見聴取の状況について

目的

- 令和6年度から開始した「こどもまんなかすみだ」の取組の一つとして、「(仮称)墨田区子ども基本条例」を制定する。
- 制定にあたり、当事者である子どもたちの意見を聴取するため、ワークショップを開催する。

実施概要

- 下記の児童館の協力を得て、児童館に来る児童を対象に聞き取りを行った。

| 日時 | 児童館 | 参加児童数 | | |
|-------------------------------|-------|---|----------------------|------|
| 令和6年7月23日(火) 15時～16時 | 文花児童館 | 小学2年生 1名 小学4年生 5名 小学6年生 2名 | 中学1年生 1名 中学2年生 1名 | 計10名 |
| 令和6年7月30日(火) 10時30分～11時30分 | 八広児童館 | 小学1年生 19名 小学2年生 1名 小学3年生 1名 小学5年生 1名 | | 計22名 |
| 令和6年7月30日(火) 14時～15時 | 立花児童館 | 小学4年生 5名 小学5年生 5名 小学6年生 4名 | | 計14名 |
| 令和6年7月30日(火) 17時～18時 | 立花児童館 | | 中学生 6名 高校生 3名 | 計9名 |
| 令和6年8月1日(木) 10時30分～11時30分 | 立川児童館 | 小学2年生 1名 小学3年生 10名 小学4年生 5名 小学6年生 2名 | 中学1年生 1名 中学2年生 1名 | 計20名 |
| 令和6年8月1日(木) 16時～17時 | 中川児童館 | 小学3年生 2名 小学5年生 3名 小学6年生 3名 | 中学1年生 3名 | 計11名 |

実施方法

- 子どもたちが自然体で話せる環境を整えることに重点を置き、以下の手順で実施。

雑談セッション

意見のまとめと共有

追加インタビュー

実施状況



子どもの意見（概要）

場所の自由

遊び場や学びの場が限られていることへの不満が見られた

- 公園で決められた場所で遊ばされるのではなくほかの様々な場所でも自由に遊びたい
- 禁止だらけの公園では無く状況に応じて使いこなすことを認めてほしい など

時間の自由

多くの子どもたちが学業や日常の制約によって自由な時間を確保できないことに不満が見られた。

- 学校の休み時間を減らしても、自分の自由な時間を増やしたい
- 自分の意思で使える自由な時間が少ない など

子どもに対する丁寧で誠実な説明と対話の重視

子どもたちが学校や社会のルールに対して十分な説明を受けていないと感じている意見が見られた。

- 学校で朝礼をすることの意味を説明がないまま、ただ従わされている
- しっかりとした説明があった上であれば納得して行動に移れる など

その他の求められる支援と仕組み

上記のほか、以下のような支援などに対するニーズが挙げられた。

- 不登校の子どもへの支援
- 親子関係の支援
- 多様な学びの機会の提供
- 子どもの声を反映する仕組み など